



日本マナー・プロトコール協会

Brilliant Club

News Letter Oct 2013



上野谷中にある臨済宗国泰寺派「全生庵」は、幕末の三舟のひとりで剣・禅・書の達人として知られる山岡鉄舟(写真左上)が、明治維新の際、国事に殉じた人々の菩提を弔うために明治16年に建立した由緒ある寺院です。

今回のプリリアントクラブイベントは、この全生庵で、ご住職の平井正修和尚より、仏教についてお話いただいた後、全員で坐禅を体験いたします。全生庵は安倍晋三総理、中曽根康弘元総理をはじめとした政治家や財界人も多く坐禅を訪れる「知る人ぞ知る」禅寺です。静かに心を無にして自分と向き合う「禅」は、心の大掃除ともいえます。何かと忙しい年末ですが、坐禅で心を清らかにし、新しい年を迎えたいものです。

禅を組むのは初めてという方も多くかと思いますが、ご住職には坐禅のイロハからご指導をお願いしておりますので安心してご参加ください。

また、全生庵は、幽霊画を多数所蔵されていることでも有名です。これは、山岡鉄舟と幕末から明治にかけて活躍した落語の大家の三遊亭圓朝との縁で、圓朝遺愛の幽霊画コレクション(写真左下)が、全生庵に寄贈されたものです。毎年8月に行われる圓朝忌の際には幽霊画が公開されますので、その時期にぜひ再度、全生庵をご訪問ください。

みなさまのご参加をお待ちしております。

仏教を学び、 禅の心に触れる

日時 2013年12月8日(日) 14:00 ~ 16:00
場所 臨済宗国泰寺派 全生庵 東京都台東区谷中5-4-7
会費 3,000円(プリリアントクラブ会員)
5,000円(一般)
定員 15名
締め切り 定員になり次第締め切りとさせていただきます

ひらいしょうしゅう
平井正修氏

臨済宗国泰寺派「全生庵」第七世現住職
平成2年 学習院大学法学部卒。平成14年~全生庵住職。

全生庵住職として、仏事に加え、写経・坐禅教室の開催、法話のインターネット配信を通じて、仏教、禅について普及・啓発を続けている。また、警視庁・人事院をはじめとした官庁や、母校である学習院に加え、企業における研修、企業トップセミナーや坐禅会を実施するなど講演・研修活動も行っている。著書に「最後のサムライ山岡鉄舟」(共著)



お申し込み メール (brc@e-manner.info) またはお電話 (03-5212-2600) でも承ります

FAX 03-5212-2626

※切り取らずそのままお送りください

お名前	同伴者 あり()名 ・ なし	坐禅の経験 あり ・ なし
携帯電話 () -	メールアドレス	@